

夕刊 磐城時報

九 日
編輯兼發行 岡田弘成
印刷所 加納活版所
發行所 磐城時報社
一部金貳圓 一月金卅圓
廣告料 一行十二字 卅五字
日刊 日曜祝祭日 翌日休刊

婦女子十四名を

毒牙にかけた色魔

結婚詐欺で送検

少尉、醫學士と自稱

平署では七日平市白銀町旅四名を同様手段でたらし込
紹會津館に投宿中の青年をみ關係を續けてゐたもので
引致菊地部長刑事主任となつて取調の結果同人は新瀉縣
つて取調へた結果結婚詐欺東浦原郡西鹿瀬村字向鹿瀬
の事實が判明したので九日生れ當時住所不定無職土田
身柄を平検事局に送つた、光就(三二)と言ひ陸軍の職
この青年は自稱福島市榮町重特務兵で父は昭和和人類
佐々木哲雄(三〇)と詐稱し、社新瀉市の昭和肥料會社の
八月以來平市に入り込み驛 前住吉屋支店、水戸屋、虎
屋、會津館等各旅館を三四 日宛泊り廻り

犯人土田は

前科二犯の男

平署では土田光就の本籍所 轄署に紹介した結果同人は
嘗て新瀉縣新津町で藝妓ボ ンダと馴染み子供が出来た
際殆んど期日を同じうして 生れた本妻の子供と双生児
の如く養ひ届け出たので 戸籍法違反に問はれた外前
社新瀉市の昭和肥料會社の 科二犯を有する色魔である

欺かれたと知つて

看護婦悲嘆の涙

色魔土田光就の毒牙にかゝり、よくしてゐるが更に町議野
つた某病院看護婦は平署に 崎貞行氏も五百圓を申し込
参考人として召喚されたが、 んだ、資金造成の具體案も
未來の夫として信じ切つて 講する違ない好成绩で銃後
ゐた男が稀代の色魔詐欺漢 の熱誠は日一日と奔騰しつ
と判り今更の如く驚き所業、 あり一萬圓の豫定は忽ち
を恥ぢて自殺するが如き口 見込で都合二萬圓位に達す
物を洩らしたので説諭の上、 立て去らした

小名濱の

献金運動

小名濱町の國防後援會は 郡下産業組合長會議は十日
午前九時から市團體事務所 活安定に銃後の應急措置
に開き縣經濟更生課仲西主 各町村役場關係者を平市第
三小學校に集り縣から竹内 水産課長臨席左の事項につ
いて指示したが九日は同校

平軍事後援會の

第二回慰問方法

三百十三圓を支出

平軍事後援會の資金募集は 既報の如く社會政策を加味
した適宜な方針によつて愈 々積極的に乗り出したので
後援會では幹部會を開き第 二回軍人家族の生活的慰問
方法を協議した結果
一、農山漁村に於ける勤勞 奉仕に關する件
二、應召者家族の生活安定 施設の件
三、市町村及市町村内各種 團體の應急施設の件
内郷戸數割
二割減額
内郷村では交附される臨時 町村財政補助金を見越して

殺人の前科者

懷中僅か三錢で 七首を出して脅迫

七日夜平市鎌田遊廓住吉樓 自動車運轉手小野武保(三三)
へハイヤーで乗りつけた男が トラックを運轉市内二丁
が豪遊を極め遊興代二十二 圓餘の勘定となるや一錢銅
貨三枚を投げ出し七首を出 して脅かしてゐる處へ平署
員が駆けつけ取押へた、取 調べた處秋田縣南秋田郡下
井川村生れ殺人傷害致死前 科五犯上谷平(四九)と言ひ
七月懲役十二年の刑を終え 網走刑務所を出て來たもの
と判り余罪取調中である

梨子泥の

公判開廷

植田町地内から梨子を盗み 植田署から平検事局に送ら
れた茨城縣西茨城郡岩間町 大網生れ前科三犯町田元
八日午後零時十分頃平市田 (二六)は大脇檢察取調への
町強口唯七郎氏經營福好自 結果同日午後内郷村御臺

湯本の賭博犯人に

悉々罰金刑

平署の一齊檢舉に端を發し 湯本町辰ノ口無職大内義
槍玉に擧げられ平検事局に 送檢された湯本の賭博團
の主謀者湯本町向田前科三 犯無職越智新一(五三)は起訴
公判に附されたが殘る共謀 したので平署で捜索中
の賭場を開張寺錢を取得失 又は十丹と稱する後先賭博
をなした同町上川町蛇取業 前科二犯沼里一(三三)秋田縣
雄勝郡三關村大字續上住居 不定土工高橋長助(五三)湯本
町三國無職前科三犯中野與 沼里一方で太がりの現金
一(四〇)住居不定前科一犯古 沼里の兩名は寺錢と稱して
物商門馬替夫(三三)はそれ 左の如く略式罰金に處
高橋長助外五名から五六圓 宛を捲き上げたものである

平消防組の改組

けふ知事告示

平消防組は舊平消防組を 實状にあるので縣と種々協
廢し第四部とする事となり 廢し申請中であつたが九日救濟所を開設する事に内定
縣から告示された、第四部 縣から告示された、第四部
の人員は百五十名で小頭以 柴田保安課長が小名濱に出
下幹部二十名の辭令傳達は 十一日平署で行はる、

水難救濟會

小名濱支所

救濟所は豫算二萬圓をもつ 救濟所は豫算二萬圓をもつ
て名實共に理想的な施設す 期するたためその施設の完備
は各方面から要望されてゐる 大網生れ前科三犯町田元
本部から石井、高木兩氏が 七日から來月七日まで縣下
所を調査の結果有名無實の 『浪曲會』を催す事となつた

見習工募集

加納活版所

加納活版所は活版工募集 加納活版所は活版工募集
加納活版所は活版工募集 加納活版所は活版工募集

幼児重傷

八日午後零時十分頃平市田 (二六)は大脇檢察取調への
町強口唯七郎氏經營福好自 結果同日午後内郷村御臺

パーマネントマニッシュと設備!

時代の要求する女性の美こそ
永もちのあるパーマネントウエアーを!
進む時代に向つて常に遅れぬ設備ある弊院は
此の際皆々様には非パーマネントウエアーを
おすゝめ致します。(高級薬品使用)

最も安く! お値(七圓)
お気軽に! (三圓カール一式)
そして
親切に!

水野化粧院

水野冬子
平市駅前電話六七八番
自宅電話五二五番

三井タクシ

平市二丁目
電話六八五番

互融會事業報告 八月中

融通口數 一六一〇
融通金額 七、三五六、五〇〇
滿期拂戻口數 二九〇
滿期拂戻金額 一、四四〇、〇〇〇

一、社會公共事業及慈善事業への奉仕
二、精神修養講習會
三、會員ノ吉凶慶弔
四、會員相互見舞
五、人事相談及婚姻ノ媒介
六、診察救急ノ補助
七、會費ノ代納事務取扱
八、勸助日積立金ノ獎勵
九、會報發刊
十、小資本金ノ相互融通

概況 昭和十二年八月末現在
會員數 七、九五二口
世帯數 五、二二三戸
積立金 一〇三、六〇八、七七
融通金額 一、三、七、七、七
融通金回収高 三、六、六、三〇
滿期拂戻口數 二、六一〇
滿期拂戻金額 一、三、七、七、〇〇

太平火災海上保險株式會社中央代理店

石城中小商工互融會

事務所 福島縣平市搦槌小路一番地
電話五五五番

小名濱方部 湯本方部
小名濱町古港 湯本町天王崎
菊田方部 相双支部
植田町盛町 原町東一番町

鐵道省指定記念

小名濱...湯本間乗合自動車
無料乗車券サービス

乗車券は小名濱馬目自動車店、西野屋自動車店、湯本駅前丸木、矢内自動車店に御座います。三人様以上はハイヤーをサービス致します。何卒御利用下さい。



國華ポマード 颯爽たり

皆様の美容室「理髮東京」は「オールサーピス」の満全を期し國華ポマードを初め全部高級化粧品を使用し行届いた技術と共に奉仕致して居ります。

帝都美容師會々員 理髮東京
東京國華會 千葉 髮

吸入用酸素 純度99%

モノサシ
ハカリ
マ ス
器量器
体温器
寒暖計

回寫眞機 關内藥局
材料一式 電話四〇番

小瀧へ!!

◇宿泊料 1.50 2.00 2.50 (御滞在は左肥料金にて中食料をふくませます)

◇日歸浴席料 20

◇自炊料 50-80 (入場料・室料 夜具料一切)

◇料理...定食 80 1.00 1.50 (その他一品料理洋食)

◇湯効 神経痛、リウマチス、胃腸病、痔、婦人病、逆上、中風、肥胖病 (内務省東京衛生試験所検定済)

◇諸設備 撞球臺、高級ラヂオ、大廣間讀書室、近代式浴場と洗面所、水洗式便所、小動物園、クグシー部、御子様運動器具

◇名物 川魚料理(うなぎ、鯉、蜂蜜羊かん)

●女中數名入用●

常磐線湯本驛 小瀧鑛泉
御旅館 瀧の湯
御自炊
電話 (小名濱) 103 聯

豆炭特賣

一、品川豆炭 大袋五貫入 金七十五錢
小袋壹貫入 金二十錢

品質豆炭界ノ最良品
壺袋カラ配達致シマス、ドウソ御用命願ヒマス

電話三七番 平驛前
阿部石炭商店



外科 上田外科

平市南町
電話一二九番

入院院應需

折詰屋

お惣菜用さつま揚・吉原揚
平町一丁目
電話一四一番

かまぼこ 大造 製

北川外科

平市新川町二七 (諸橋醫院跡)

内臓外科 泌尿器科
レントゲン科

醫學博士 北川芳夫
技師 小林良次
電話四六四番

中野齒科醫院

院長 日本齒科 中野 應次
醫學士 西川 誠

診療科目
一、齒科 一般
二、補綴科 一般
三、矯正科 一般
四、小兒齒科
五、口腔外科
六、レントゲン科

平市田町(松月堂向)
電話五〇九番